

令和 4 年度

由仁町教育委員会の活動状況
に関する点検・評価報告書

令和 5 年 7 月

由仁町教育委員会

— 目 次 —

1	点検・評価の基本的な考え方	1 ページ
(1)	趣旨	
(2)	点検・評価の対象	
(3)	点検・評価の実施方法	
(4)	事務評価委員の構成	
(5)	点検・評価の公表	
2	教育委員会の活動状況	3 ページ
(1)	教育委員等の構成	
(2)	教育委員会の開催	
(3)	教育長、教育委員の活動状況	
(4)	教育委員会関連委員会の活動状況	
(5)	教育関連の表彰	
3	規則、要綱の制定について	8 ページ
(1)	教育委員会規則	
(2)	要綱	
4	新型コロナウイルス感染症に伴う対応	9 ページ
(1)	休校、休館の状況	
(2)	社会教育関係事業の状況	
5	教育行政執行方針に基づく主要施策・事務等の取組状況	11ページ
(1)	一人ひとりの個性や能力を伸ばす教育の推進	
(2)	連携・協働に基づく教育環境づくり	
(3)	安全で安心な地産地消による学校給食の充実	
(4)	生活に潤いと豊かさをもたらす生涯学習の推進	
6	事務評価委員会の総括意見	16ページ

1 点検・評価の基本的な考え方

(1) 趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することが義務付けられています。

由仁町教育委員会では、効果的な教育行政の推進に資するため、教育委員会の事務の管理・執行状況について、毎年度、点検・評価を行い、報告書を作成・公表することとしています。

(2) 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、令和4年度教育行政執行方針に示された4項目の基本施策に基づいて実施した事務事業としました。

- 一人ひとりの個性や能力を伸ばす教育の推進
- 連携・協働に基づく教育環境づくり
- 安全で安心な地産地消による学校給食の充実
- 生活に潤いと豊かさをもたらす生涯学習の推進

(3) 点検・評価の実施方法

令和4年の基本施策に基づく70項目の主な取組における取組内容、成果や課題を明らかにして施策評価を行いました。

個別の事務（取組）については、以下の観点（基準）により評価を行いました。

- A：期待する成果があったもの
- B：期待される成果が得られたが、なお解決する課題があるもの
- C：期待する成果が得られなかつたもの

(4) 事務評価委員の構成

「由仁町教育委員会事務評価委員会設置要綱」に基づき、事務評価委員 2名を委嘱しています。

職 名	委 員 名	役 職 等
委 員 長	前 田 直 樹	会社役員 元由仁町教育委員
副 委 員 長	清 水 理 絵	自営業 現保護者

(5) 点検・評価の公表

点検・評価終了後、その結果をとりまとめた報告書を由仁町議会に提出するとともに、報告書を町民に公表します。

2 教育委員会の活動状況

教育委員会の会議は原則として公開により、毎月1回（定例）を基本として開催するほかに、必要に応じて臨時の会議を開催しています。

この会議において、4名の教育委員が教育行政の基本方針の決定や教育に関する規則の制定など様々な議題について審議しています。

（1）教育委員等の構成（令和4年11月1日現在）

職名	氏名	委員就任年月日	
教育長	石井 洋	初任	令和4年10月1日
教育委員	窪田 裕司	初任	令和元年10月7日
		職務代理者	令和4年10月3日
教育委員	河端美津恵	初任	令和2年10月1日
教育委員	水上美紀子	初任	令和3年10月22日
教育委員	山川 大順	初任	令和4年10月1日

※ 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正による新たな教育委員会制度が施行されたことに伴い、教育長は就任日より教育委員会の代表者となる。

※ 各職の任期は、教育長が3年間、教育委員が4年間である。

（2）教育委員会の開催

種別	開催日	付議案件等
定例	令和4年4月13日	(議案) ・由仁町社会教育委員の委嘱について (協議) ・次回の会議日程について (報告) ・教育委員会事務局職員の人事異動について 外10件
定例	令和4年5月17日	(議案) ・教職員住宅等管理運営規則の一部を改正する教育委員会規則の制定について (協議) ・次回の会議日程について (報告) ・令和4年度スクールカウンセラー等の配置について 外3件

		(議案) ・令和4年度由仁町一般会計補正予算(教育費)について 外2件 (協議) ・次回の会議日程について (報告) ・町民三川プールの開設期間及び開館時間について 外1件
定例	令和4年6月9日	(協議) ・次回の会議日程について (報告) ・由仁町議会第2回定例会教育行政報告について 外3件
定例	令和4年8月5日	(議案) ・令和3年度由仁町教育委員会の活動状況に関する点検・評価について (協議) ・令和4年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について 外1件 (報告) ・教育長及び教育委員の任期満了について 外2件
臨時	令和4年8月17日	(議案) 令和5年度から使用する教科用図書の採択について
定例	令和4年9月9日	(議案) ・令和4年度由仁町一般会計補正予算(教育費)について (協議) ・令和4年度ゆに教育の日について 外1件 (報告) ・外国語指導助手(ALT)の着任について 外4件
臨時	令和4年10月3日	(指名) ・由仁町教育委員会教育長職務代理者の指名について (協議) ・令和4年度由仁町一般会計補正予算(総務費)について
定例	令和4年10月12日	(協議) ・令和4年度由仁町教育委員会表彰について 外1件 (報告) ・教育長及び教育委員の任命について 外4件
定例	令和4年11月10日	(協議) ・由仁町教育総合会議について 外2件 (報告) ・学校給食の残食状況について 外3件

定例	令和 4 年 12 月 7 日	(議案) <ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度由仁町一般会計補正予算（教育費）について (協議) <ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について 外 1 件 ・由仁町総合教育会議について 外 5 件
定例	令和 5 年 1 月 13 日	(議案) <ul style="list-style-type: none"> ・由仁町文化交流館の指定管理者の指定について 外 2 件 (協議) <ul style="list-style-type: none"> ・次回の会議日程について (報告) <ul style="list-style-type: none"> ・由仁町議会第 4 回定例教育委員会行政報告について 外 2 件
定例	令和 5 年 2 月 10 日	(協議) <ul style="list-style-type: none"> ・次回の会議日程について (報告) <ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度新体力テストの結果について 外 6 件
定例	令和 5 年 3 月 2 日	(議案) <ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度由仁町一般会計補正予算（教育費）について 外 3 件 (協議) <ul style="list-style-type: none"> ・次回の会議日程について (報告) <ul style="list-style-type: none"> ・由仁町立小中学校教職員の時間外在校時間の公表について 外 3 件

（3） 教育長、教育委員の活動状況

日 付	主な内容	会 場
令和 4 年 4 月 4 日	教職員辞令交付式	役場 3 階大会議室
令和 4 年 5 月 23 日	空知教育局職員の市町教育委員会訪問	役場 3 階委員会室
令和 4 年 6 月 27 日	教育委員学校訪問	小中学校
令和 4 年 7 月 14 日	更別村教育委員会視察研修	学校給食センター
令和 4 年 7 月 15 日	北海道市町村教育委員研修会	札幌市
令和 4 年 7 月 17 日	第32回全町自治区対抗ソフトボール大会	伏見台球場ほか
令和 4 年 10 月 3 日	教育長及び教育委員辞令交付（石井教育長、山川教育委員）	役場応接室

令和4年10月29日 ～11月6日	第57回由仁町文化祭	文化交流館
令和4年11月1日	ゆに教育の日一斉公開授業	※中止
令和4年11月10日	空知管内教育委員会連絡協議会教育委員研修会	オンライン
令和4年11月11日	由仁町教育委員会表彰	役場3階大会議室
令和4年11月28日	夢づくり子ども教育委員会	健康元気づくり館
令和4年11月30日	市町村教育委員会新任委員研修会	オンライン
令和4年12月7日	教育委員学校訪問及び学校経営中間報告	小中学校
令和4年12月21日	由仁町総合教育会議	役場3階大会議室
令和5年1月3日	令和5年由仁町二十歳のつどい～ふるさとを想う～	由仁町文化交流館
※ 入学式等の学校行事について新型コロナウイルス感染症対策として規模を縮小し実施したことから教育委員は欠席		

(4) 教育委員会関連委員会の活動状況

委員会名	開催日	会場
由仁町社会教育委員の会	令和4年6月2日 令和4年11月9日	役場3階大会議室
由仁町スポーツ推進委員の会	令和4年6月14日	役場3階大会議室
由仁町学校運営協議会	令和4年6月19日 令和4年10月26日 令和5年2月14日	役場3階大会議室

(5) 教育関連の表彰

ア 由仁町教育委員会表彰

本町のスポーツ・文化その他教育の振興に功績のあった個人及び団体を表彰しました。

- ・ 表彰式開催日 令和4年11月11日
- ・ 表彰式会場 由仁町役場3階大会議室

区分	被表彰者
文化振興	森井 清子 (由仁町文化祭への出展を平成18年から16年連続で継続)

スポーツ優秀成績	久保 飛悠 (第58回北海道空手道選抜選手権大会で高校生男子形の部で優勝し、全国大会へ出場)
	今村 栄愛 (JFA全日本U-15女子サッカー選手権大会北海道大会において優勝し、全国大会へ出場)

イ がんばる子ども表彰

部活動や学校生活において顕著な成績を残した子どもたちを表彰しました。

区分	被 表 彰 者	推薦者
学芸賞 (個人)	・春日 梅 (小2 絵画) ・成田 梓音 (中3 作文)	学校
体育賞 (個人)	・高橋 未羽 (小6 サッカー) ・春日 桜 (中2 水泳)	学校
	・春日 桃 (小6 水泳) ・佐野 佑晏 (中2 野球) ・佐野 耀真 (中2 野球)	教育委員会
体育賞 (団体)	・由仁中学校女子ソフトボール部	学校
努力賞 (個人)	・大橋 宗馬 (中3 3年間無欠席) ・窪田 洋祐 (中3 3年間無欠席) ・高野 楓太 (中3 3年間無欠席) ・中村 優大 (中3 3年間無欠席) ・波 真聖 (中3 3年間無欠席) ・南 咲妃 (中3 3年間無欠席)	学校
	・吉田 曜 (小6 野球) ・安川 るい (小6 野球) ・千葉 琉唯斗 (小6 野球) ・小椋 悠聖 (小6 ミニバスケットボール)	少年団

3 規則の制定について

(1) 教育委員会規則

件 名	公布年月日
由仁町町民プール設置及び管理等に関する条例施行規則の一部改正	令和5年3月7日

4 新型コロナウイルス感染症に伴う対応

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、陽性者の発生に伴い学校の学級閉鎖の対応を行いました。また、社会教育関係事業については、規模の縮小や感染対策を講じながら実施しましたが、関係団体の事業を含め一部事業中止を余儀なくされました。

(1) 休校、休館の状況

ア 小中学校

内容等	期間等
小学3年生学級閉鎖	10月29日から11月2日まで

イ 社会教育関係施設

施設名	休館期間等
由仁小学校体育館（学校開放事業）	4月1日から1月5日まで

(2) 社会教育関係事業の状況

事業名	対応
令和5年由仁町二十歳のつどい	規模縮小し実施 ※来賓人数の制限
4町合同青少年リーダー研修	事業規模を縮小し実施
第32回全町自治区対抗ソフトボーラ大会	新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を講じながら実施 ※開会式の中止、検温、手指消毒、対人距離の確保などを実施
由仁町スポーツ少年団主催 ・スポーツ少年団スポーツ交流会 由仁町陸上競技協会主催 ・第15回由仁町陸上記録会 由仁町水泳協会主催	中止

・第 22 回由仁町水泳大会 由仁スポーツクラブ ・第 22 回冬季ミニバレー ボール大 会	
おはなし会	11 回実施予定のうち 1 回中止 (8 月 25 日開催分)

5 令和4年度教育行政執行方針に基づく主要施策・事務等の取組状況

主要施策	担当	点検評価項目	具体的な取組等			評価 執行 方針 A B C	成果・課題等
			A	B	C		
①学力向上の推進	学校教育 ひとりの個性を伸ばす教育の推進 (1)	全国学力・学習状況調査の全校実施	○	●		◆ 全国学力・学習状況調査は、小学6年生及び中学3年生を対象に実施した。 小学校では、国語、算数が全国平均を下回ったが、数学、理科のは全国平均を上回った。中学校では、国語、数学、理科のいずれも全国平均を下回った。	◆ 全国学力・学習状況調査は、小学6年生及び中学3年生を対象に実施した。 小学校では、国語、算数が全国平均を下回った。中学校では、国語、数学、理科のいずれも全国平均を下回った。
		教職員定数の加配等	－	●		◆ 中学校では数学で指導方法工夫改善加配1名、小学校では国語の専科指導加配1名を配置して、学習指導の充実を図った。	◆ 中学校では数学で指導方法工夫改善加配1名、小学校では国語の専科指導加配1名を配置して、学習指導の充実を図った。
		放課後・長期休業期間等を活用した学習指導	○	●		◆ 小中学校で、希望者を対象とした放課後学習会及び長期休業期間の学習指導を行った。	◆ 小中学校で、希望者を対象とした放課後学習会及び長期休業期間の学習指導を行った。
		由仁町確かな学力向上プランの推進	－	●		◆ 学力向上委員会の分析による改善策の効果的な指導への反映に努めた。	◆ 学力向上委員会の分析による改善策の効果的な指導への反映に努めた。
		②学習習慣の改善や生活習慣の育成	－	●		◆ 家庭の約束十か条の継続的な取り組みを行った。	◆ 家庭の約束十か条の継続的な取り組みを行った。
		③自習等の推進	－	●		◆ 授業前に自習や読書の時間を設け、児童の意識改善を図った。	◆ 授業前に自習や読書の時間を設け、児童の意識改善を図った。
		④主体的な学びの育成と学習意欲の向上	○	●		◆ 英語検定や漢字検定を受験した小中学生に検定料の一部助成を行った。	◆ 英語検定や漢字検定を受験した小中学生に検定料の一部助成を行った。
		⑤特別支援教育の推進	○	●		◆ 小中学校に特別支援教室10学級、由仁小学校に通級指導教室を開設した。	◆ 小中学校に特別支援教室10学級、由仁小学校に通級指導教室を開設した。
		特別支援教育支援員の配置	○	●		◆ 特別支援教育支援員を小学校に3人、中学校には2人配置した。	◆ 特別支援教育支援員を小学校に3人、中学校には2人配置した。
		農業体験等の実施	○	●		◆ 小学校では、由仁土地改良区やそらち南農協青年部の協力により、稲作体験（たらい稻、田植・稲刈）や由栗いもの収穫体験を実施した。	◆ 小学校では、由仁土地改良区やそらち南農協青年部の協力により、稲作体験（たらい稻、田植・稲刈）や由栗いもの収穫体験を実施した。
一人ひとりの個性を伸ばす教育の推進 (2)	学校教育 ひとりの個性を伸ばす教育の推進 (1)	⑥体験学習の推進	○	●		◆ 町内企業での職場体験の実施	◆ 町内企業で中学校2年生が職場体験を実施した。
		⑦キャリア教育の推進	○	●		◆ 地域クリーン作戦の実施	◆ 新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。
		⑧環境教育の推進	－	●		◆ いいじめ・不登校問題への対応	◆ いいじめについては、各学校で「いいじめ防止基本方針」を策定して対応を整備しているほか、年2回のアンケートの実施により実態の把握に努めた。不登校についても、担任及び教育相談員の家庭訪問、個人面談を行うとともに、スクールカウンセラーや一等を活用した。
		学校と行政の連携によるいじめ根絶の取組	○	●		◆ 18日（1日当たり4時間）配置し、生徒・保護者の面談や教職員との情報交換、助言を行った。情報交換、助言を行った。	◆ いいじめについては、各学校で「いいじめ防止基本方針」を策定して対応を整備しているほか、年2回のアンケートの実施により実態の把握に努めた。不登校についても、担任及び教育相談員の家庭訪問、個人面談を行うとともに、スクールカウンセラーや一等を活用した。
		スクールカウンセラーの活用	○	●		◆ 5回実施し、行政と学校間で共通認識や情報共有を行った。	◆ 18日（1日当たり4時間）配置し、生徒・保護者の面談や教職員との情報交換、助言を行った。情報交換、助言を行った。
		小中学校生徒指導協議会の開催	－	●		◆ 教育相談員による相談体制の充実	◆ 教育相談員による相談体制の充実
		教育相談員による児童生徒や保護者の悩み相談を行った。	○	●			

主要施策	担当	点検評価項目	具体的な取組等			評価 執行 方針	成果・課題等
			A	B	C		
①情報教育の推進		パソコン操作や情報モラル・マナー指導の実施	●	—	—	◆ パソコン操作のほか、インターネットやSNSなどによるネットトラブルの防止に向け情報モラルやマナー指導を行った。 ◆ 生徒指導協議会作成の情報モラル9年間の指導計画により、一貫した指導に努めた。	
⑫国際理解教育の推進		外国语指導助手（ALT）の配置	○	●	—	◆ 小中学校に1名ずつALTを配置し、英語や外国语活動の指導を行った。また、就学前の認定こども園や保育園にも週1回程度、ALTを派遣して英語に触れる機会を確保した。	
⑬プログラミング授業の必修化		プログラミング授業等の実施	○	●	—	◆ 地元企業と連携し、小学校においてドローンを活用したプログラミング授業などを実施した。	
⑭学校ICT環境の推進		児童生徒一人一台端末の活用	○	●	—	◆ GIGAスクール構想の実現に向け、端末の操作、授業支援など、地域おこし協力隊を活用し教員の支援を図った。	
⑮道徳教育の充実		「私たちの道徳」の活用	—	●	—	◆ 各学校の道徳の授業で、指導資料「私たちの道徳」を活用した。	
⑯人権教育の推進		人権擁護委員の活用	—	●	—	◆ 道徳の時間に人権擁護委員による人権教育を行った。	
(1) 一人ひとりの個性や能力を伸ばす教育の推進	学校教育	⑦体力向上の推進	—	●	—	◆ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査は、小学校5年生及び中学校2年生を対象に実施した。 ◆ 調査結果は、全国平均対比で、小学生の男女、中学生の男女とともに全国平均を下回る結果となった。 ◆ 小学校では縦跳び、中学校では持久走トレーニングなどを実践した。	
		全国体力・運動能力等調査の実施、1校1実践の取組	○	●	—		
		中学校における武道必修に伴う剣道の実施	—	●	—	◆ 体育の授業で剣道に取り組んだ。	
		⑧学校での実施	○	●	—	◆ フッ化物洗口は、小学1年生から6年生までの希望者を対象にし、新型コロナウイルス感染症対策として学年ごとに分段して実施した。	
		⑨ピロリ菌検査	○	●	—	◆ ピロリ菌検査については、保健福祉課が主体となって、中学生2年生を対象に実施した。	
		⑩防犯教室・交通安全教室等の開催、避難訓練の実施	○	●	—	◆ 小中学校において計画どおりに教室等を実施した。	
		⑪小中合同防災訓練の実施	○	●	—	◆ 1日防災学校として、避難訓練やハザードマップによる避難所確認、非常食（カレー）による給食などの訓練を行った。	
		⑫安全教育の充実	—	●	—	◆ 「年に教育の日」として、11月1日に小中学校とともにじいろこども園、三川保育園で一斉公開授業の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況を考慮し、中止した。	
		⑬学校評価の推進	○	●	—	◆ 小中学校において保護者や住民に学校だより等を発行し、情報提供を行った。	
		⑭学校教育活動の推進	—	●	—		

主要施策	担当	点検評価項目	具体的な取組等			実行方針	評価	成果・課題等		
			A	B	C					
(2)連携・協働に基づく教育環境づくり	①幼保小中の連携、交流の推進	幼児の小学校訪問、小学生の中学校一日体験入学 夢づくり子どもも教育委員会の開催	-	●			◆ 小中学校において、計画どおりに訪問等を実施した。			
		②小中連携教育の推進	-	●			◆ 夢づくり子どもも教育委員会では、「アフターコロナ」版り戻そう学校でやつてみたいこと」をテーマに児童生徒が、ついで意見交換した。 また、学校においてICTの活用に伴い、本事業においても初めてICTを用いて実施した。			
		小中一貫教育の実施 コミュニティ・スクールの設置・運営	○	●			◆ 実施計画を基に各種事業を進め予定であったが新型コロナウイルスの影響で事業の一部のみの着手となった。 ◆ 学校の課題についての協議や次年度の学校経営方針の承認、学校関係者評議会を実施した。 また、協議会の事業として由仁町学校支援ボランティアバンクを設置し、14名が登録された。そのうち9名が実際に部活動の指導や授業の支援を行った。			
		教職員等研修会への支援 教育振興会への支援	-	●			◆ 4月1日に協議会を設置した。計3回の会議を行った中で、教育振興会についての協議や次年度の学校経営方針の承認、学年教育に関する研修会を1回実施した。			
	③教職員の資質能力向上 ④小学校社会科副読本の編集	教職員の校務の効率化 第5次改訂版の活用	-	●			◆ 事務補を各校に配置するとともに校務支援システムを両校に導入し、通知表や指導要録の電子化を進めるとともに教職員の校務の効率化に努めた。 ◆ 由仁の歴史や移り変わり等を記した小学校社会科副読本について、小学校3・4年生の社会の授業で活用した。			
		学校施設等の適切な維持管理	-	●			◆ 新型コロナウイルス感染症予防のため、小中学校に大型扇風機を整備したほか、小中学校の施設修繕を実施した。			
		関係機関との連携、環境整備等 安全で効率的な運行	○	●			◆ 道路管理者や警察、ボランティア団体と連携し、通学路の安全管理に努めた。 ◆ 小学校の統合に伴い、歩いて通学することが困難な遠方に住む小中学生の通学手段として、スクールバスを8路線で運行した。			
		⑦スクールバスの運行 ⑧就学援助の充実	-	●			◆ 平成4年に導入したスクールバス2台を更新した。 ◆ 望ましい食習慣や食と健康について発達段階に応じた指導を行った。 ◆ 入学準備に係る学用品費を3月に繰り上げて支給した。			
(3)安全で安心な地盤による学校給食の充実	①教育の推進	要保護・準要保護世帯への就学援助費の交付 栄養教諭による食育指導の取組	-	●			◆ 就学援助については、令和5年度新入学児童生徒に対しても、給食によりを通じ、保護者への周知啓蒙を図った。			
	③もの学校給食の実施	○	●				◆ 産業振興課と連携し、町内で収穫された野菜や農産加工品を使った給食を食育として年3回実施した。			
	安心・安全な学校給食の提供	○	●				◆ 給食配用コンテナを活用し、衛生管理の徹底に努めた。			

主要施策	担当	点検評価項目	具体的な取組等			成果・課題等		
			執行方針	評価		A	B	C
社会教育 （4）生活に潤いと豊かさをもたらす生涯学習の推進	①家庭教育の充実	家庭教育講話（親学セミナー）の開催	- ●		◆ 子供たちの発達段階に応じた親の心構えや役割等を学習する家庭教育講話（親学セミナー）を開催した。			
	②青少年の健全育成	防災キャンプの開催	○	●	◆ 令和4年度から一時的に、教育委員会が取れないことから中止とした。状況となくして事業実施体制が取れないことから中止とした。（星槎道都大学との連携事業）			
	④町合同リーダー研修会の開催	4町合同リーダー研修会の開催	-	●	◆ 粟山村、南陽町、長沼町との4町合同リーダー研修「スポーツツーフェスティバル＆バターづくり体験」を開催したが、スポーツより中止となり、バターづくり体験のみの実施となつた。由仁町からは3名の児童が参加した。			
	③心とからだ子ども元気プランの定着	心とかからだこども元気プランポスター募集事業	-	●	◆ 「早寝、早起き、朝ごはん運動」等の4つの取組を推進するため、今年度も小中学生を対象に啓発ポスターの募集を行い、受賞者を表彰するとともに作品を文化祭に展示した。			
	④子どもの安全対策の推進	ゆにっ子見守り隊・防犯協会・PTA連合会等との連携	○	●	◆ 登下校時の安全対策や不審者情報の共有を図った。			
	⑤生涯学習機会の提供	高齢者大学「ユニ・カレッジ」の開催	○	●	◆ 令和元年度以降、新型コロナウィルスの影響により、事業規模を縮小して行っていたが、3年ぶりに4月に入学式を実施することができた。宿泊研修については、実施できなかつたが、新型コロナウィルス蔓延前と同様の開設期間で実施することができた。			
	⑥女性の社会参加の促進	英会話教室の開催	-	●	◆ 日常会話を通じた英会話教室を週に1回開催した。			
	⑦ゆめつく館の充実	女性セミナー「ファーカ」の開催	○	●	◆ 「きらつとLife～つなぐ～」と連携し、企画・運営を行った。全8回の講座を計画していたが、参加人数があつたことにより途中止とし、計7回の実施となつた。			
	⑧読書活動推進事業	図書館の行事や司書の仕事を体験し、読書への関心を深めてもらう「おはなしトレジャーハント」を通常実施した。	○	●	◆ 図書館の行事や司書の仕事を体験し、読書への関心を深めても貸出に取り組んだ。			
	⑨家読の推進	「あおぞらどしょかん」は68名「おはなし会」は143名の参加があり、読み聞かせや工作により、想像力と創造力を養う機会となりました。	○	●	◆ 「おはなし会」は68名「おはなし会」は143名の参加があり、読み聞かせや工作により、想像力と創造力を養う機会となりました。			
社会教育 （4）生活に潤いと豊かさをもたらす生涯学習の推進	⑩資料の充実と保存	資料の充実と保存	○	●	◆ 資料の充実と保存に努め、また972件のリクエストに対し資料提供を行った。			
	⑪管理運営の効率化の検討	管理運営にについて、引き継ぎ検討した。	-	●	◆ 管理運営にについて、引き継ぎ検討した。			
	⑫読書活動の推進	学校に対する図書支援	○	●	◆ 小学校に対し「小さな本箱」事業と学級文庫の貸出、中学校へのリクエスト対応により資料提供を行った。			
	⑬テーマ展示貸出	館内10か所に設けた展示コーナーに、季節や時事情報に合わせた本を並べ生涯学習の支援に努めた。	-	●	◆ 館内10か所に設けた展示コーナーに、季節や時事情報に合わせた本を並べ生涯学習の支援に努めた。			
	⑭指定管理者制度による管理(5年間の内5年目)	由仁町文化連盟への支援及び文化事業の実施	○	●	◆ 文化連盟が主催する、由仁町文化祭の実施に対し補助金を交付するとともに、事業実施時に人材協力をを行い支援した。「ゆにアートさんば」を実施した。			
	⑯文化交流館の充実	指定管理者制度による管理(5年間の内5年目)	-	●	◆ 施設の管理運営の効率化を図るため、指定管理者制度を導入している。			
	⑰文化芸術、郷土芸能活動の奨励	有名演奏家のコンサートなど様々な文化事業を実行委員会が行うため交付金を交付し支援した。	○	●	◆ 有名演奏家のコンサートなど様々な文化事業を実行委員会が行うため交付金を交付し支援した。			
	⑱事業実行委員会への支援	4つのコンサート事業等が実施され、住民の芸術文化に対する意識高揚の推進に寄与した。	○	●	◆ 4つのコンサート事業等が実施され、住民の芸術文化に対する意識高揚の推進に寄与した。			

主要施策	担当	点検評価項目	具体的な取組等			執行方針	評価	成果・課題等			
			A	B	C						
⑫各種スポーツ大会等の開催		全町自治区対抗ソフトボール大会 ゆっくり由仁ウォーキング 冬季ミニバレーボール大会	●	◆	◆	◆ クラブが主体となり、やつ り由仁ウォーキングを計画し実施に向けた準備を行ったが、 当日の悪天候により中止とした。 ◆ 全町自治区対抗ソフトボール大会については、新型コロナウ イルス感染拡大防止の対策を講じ、3年ぶりに開催するこ とができる。 ◆ 冬季ミニバレーボール大会については、新型コロナウイルス の影響により中止となつた。					
⑬体育関係団体への活動支援		スポーツ推進委員の活動の充実 スポーツ協会・スポーツ少年団への支援 小中学生の体育施設使用料の無償化 総合型地域スポーツクラブとの連携 がんばれ子ども応援事業による支援	○	●	●	◆ 楽な環境で運動を楽しむため、各施設の必要な修繕を行つた。 ◆ 小中学生の使用料無償化措置を継続し、子どもたちの利用促 進に努めた。 ◆ 楽な環境で運動を楽しむため、各施設の必要な修繕を行つた。 ◆ 小中学生の使用料無償化措置を継続し、子どもたちの利用促 進に努めた。 ◆ 楽な環境で運動を楽しむため、各施設の必要な修繕を行つた。 ◆ 小中学生の使用料無償化措置を継続し、子どもたちの利用促 進に努めた。					
(4) 生活に潤 いと豊か さをもたらす生涯 学習の推 進	社会教育	⑭体育施設の整備	○	●	●	◆ 施設の維持管理のため、各施設の必要な修繕を行つた。 ◆ 町体育館については、ボイラー設備の故障により、12月1日 から休館とした。 ◆ また、町体育馆の休館に伴い、体育馆利用者の活動場所を確 保するため、学校施設開放事業を1月6日から再開した。					
		伏見台球場の指定管理制度による管理 由仁町民ブルの指定管理制度による管理 (5年間の内 4年目)	—	●	●	◆ 施設の管理運営の効率化を図るため、指定管理者制度を導入 している。					

6 事務評価委員会の総括意見

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条第2項の定めにより、教育委員会から提出を受けた資料（主要施策4項目に基づく点検評価項目45項目、具体的な取組等71項目）について、令和5年7月19日に行われた教育委員会事務評価委員会において教育委員会事務局からの説明を受け、その後意見交換を行いました。

令和4年度由仁町教育委員会点検・評価報告書の作成にあたっては、令和4年3月3日開会の令和4年由仁町議会第1回定例会において教育長が示した教育行政執行方針の内容に沿って整理区分し、それぞれの評価項目による個別事務・事業の取組について、A～C評価による自己採点をされ、その成果や課題等が記載されており、年次教育行政を理解する上で重要な報告書となっており、報告書にある分野ごとの特筆的事項について当委員会としての意見を述べさせていただきます。

点検・評価結果に基づいた意見

（1）教育委員会の活動状況

教育委員会定例会を12回、臨時会を2回開催して、各教育委員から課題解決に向けた積極的な発言、慎重な議案審議による円滑な会議運営が図られており成果をあげています。

令和4年10月1日付けて、石井洋教育長、山川大順教育委員がそれぞれ就任され、新体制による教育諸施策の更なる推進を期待しています。

教育長、教育委員の活動においても学校訪問や総合教育会議を通じて教育現場の取組や児童・生徒の授業状況の把握に努めるとともに、町部局との積極的な情報共有や意見交換がなされ、未来を見据えた連携がしっかりと図られていることを評価します。

がんばる子ども表彰にあっては、学芸、体育、努力の各表彰部門で1団体17個人の表彰実績で児童・生徒にとって大きな励みとなりました。表彰対象区分の拡大などについても引き続き検討していただくことを望みます。

（2）新型コロナウイルス感染症に伴う対応

前年度に比べると全国的にも感染拡大規模が縮小傾向となり、小学校で1回の学級閉鎖だけに留まりました。学校においても基本的な感染対策を徹底、励

行されたことが成果となったことを評価します。

(3) 学校教育

多項目にわたり積極的な事業推進が図られ、特に一人ひとりの個性を伸ばす教育の推進にあっては、時代に即応する取組が着実に実施されております。

○小学6年生及び中学3年生を対象とした全国学力・学習状況調査の結果は小学校では国語、算数が全国平均を下回りましたが、理科については上回り、中学校では、国語、数学、理科の3科目について全て全国平均を下回る結果となりました。指導方法工夫改善加配1名、専科指導加配1名を配置するなどの対応をされていますが、結果をしっかりと受け止め分析され、効果的な改善策を図されることを期待します。

○小中学校の特別支援教室・通級指導教室では対象者が年々増加傾向にあることは憂慮すべきことです。体制強化のために教員や支援員によって体制を整えられており、今後も児童・生徒の心に寄り添う支援、指導により、対象者が減少していくこと願っています。

○基幹産業が農業である当町において農業体験は貴重な学習機会です。関係団体と協力関係が構築されており、今後も継続的に実施いただくことと、中学校でも取り組まれるような働きかけをお願いします。

○令和元年度から開始した検定料助成事業では、受験者も年々増加傾向にあり、主体的な学びの育成、学習意欲の向上といった面で数値には表れない効果が上がっているものと思います。今後も引き続き助成額や種類の拡充についても検討されることを望みます。

○いじめ問題は極めて深刻であります。アンケートの実施により実態把握に努めていますが、重要なことは把握後の対応であり、表面化しない実態もあるものと推察できます。小さな予兆も見逃すことのないよう、教員の連携を強められ対応をお願いします。

不登校においては様々な要因があると思いますが、担任、教育相談員、スクールカウンセラーが面談により対応しています。心に寄り添うきめ細やかな対応を引き続きお願いします。

○全国的にインターネットやSNSによる犯罪や被害が後を絶ちません。情報モラル9年間の指導計画に基づき取り組まれていますが、児童・生徒への指導はもちろんのこと、保護者に対しても継続的な情報提供や指導をお願います。

○ICT環境の整備では、令和3年度から本格使用がはじまり、GIGAスク

ール構想の実現に向け着実に取り組まれています。ICT支援員として専門的知識を有する地域おこし協力隊員を活用され成果に結びついていますが、現協力隊員は令和5年度をもって任期満了となることから、以後の支援のあり方について検討され、支援の継続性を保たれるようお願いします。

○全国体力・運動能力、運動習慣等調査では、由仁町の児童・生徒は前年度に引き続き総じて体力が全国平均を下回る結果となりました。日常的な運動実践へ繋がる指導を模索され取り組まれることを望みます。

○防災訓練は実体験こそが有効な手段でありますので、予告なし訓練の実施を検討されるなど内容がマンネリ化しないよう工夫しながら、関係機関の適切な支援を得て継続実施されることを望みます。

○小中一貫教育については、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業が計画どおりに推進されていません。コロナも落ち着きを見せ始めましたので、小中教員間の連携を深められ確実な推進による定着を願います。

○コミュニティースクールについては、実施初年度となり、計画どおり3回の会議を実施されました。学校と地域をつなぐ大切な組織ですので、試行錯誤しながらでも、学校を応援する組織が一步ずつ成長されることに期待を寄せます。

学校支援ボランティア制度では14名が登録され、実際に支援にあたられたことは評価します。今後も広く制度を周知され登録者が増えていくことを期待します。

(4) 社会教育

多様な価値観などの様々な社会変化の中にあって、生涯学習社会を後押しする社会教育の充実と推進に向けた各種事業が実施されました。

○家庭教育については、就学時健診時にあわせて「親学セミナー」を開催する方法は効率的な実施方法と感じました。子育てに不安をもつ親も多いと思われますで、必要な情報を提供しながら、子をもつ全ての親が安心して子育てができるよう取組の充実を期待します。

○高齢者大学「ユニ・カレッジ」では、予定した講座をほぼ実施することができました。学生の多くは後期高齢者の女性ですが、男性の学生を増やすような工夫も必要と考えます。多くの高齢者が生きがいを持って受講されていることは大変喜ばしく思えますので、今後も多彩な魅力ある学習プログラムを提供されることを望みます。

○ALTによる英会話教室については実施したところですが、受講者が毎年固定化されている傾向にあるようですので、新規受講者層の開拓に向けた工夫が

必要と感じました。また、A L Tの活用は英会話教室だけにとどまらず、国際教育、国際交流といった違った視点による取組にも期待しております。

○ゆめっく館の運営については、楽しみながら本に親しむことを目的に幼児や児童を対象とした事業を最小の経費で工夫して行っています。ただ、利用者が固定化している傾向にありますので工夫が必要と感じます。インターネットで多くの事が調べられ必要な情報を瞬時に得られる時代ですが、図書館の魅力を発信して町の情報館としての役割を担っていただく事を望みます。

また、学校との連携によって、児童・生徒の読書推進を図っていく方法についても検討をお願いします。

○文化交流館事業実行委員会への支援によって、4つのコンサート事業が実施され文化事業の振興に繋がりました。自主・自立による実行委員会による取組は評価できます。今後とも連携を保ちつつ適切な側面支援の継続を願います。

○社会体育事業については、各種スポーツ大会等や関係団体の事業の一部が新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、従前同様にスポーツ推進委員などを活用して事業を推進されることを望みます。

○町民プール、町民三川プール、伏見台球場等の社会体育施設は経年劣化による修繕が多くなっています。利用者の安全確保を最優先して施設管理と運営をされることを望みます。休館が続いている町体育館についても町としての利活用方針を示す必要があると思われます。

（5）全体講評

令和4年度の事務事業は、前年度に比べ新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなり、コロナ禍前の事業推進に近づいたと感じました。基本的な感染対策はしっかりと行いながら予定事業を推進されたことに対し、教育行政関係者に敬意を表します。

この点検・評価とは別に昨今、クローズアップされている課題として、「部活動の地域移行」があります。少子化や教員の働き方改革の観点からこの方針が国から打ち出され、各市町の教育委員会も検討・協議が進み始めていますので、当町においても建設的な議論によって方向性を見出していただくことを望みます。

将来を見据えた教育現場での様々取組は由仁の子供達の成長を左右させます。確かな学力を身につけさせ、かつ、人間性を高めていく上で自分自身が明るく輝きを放つものと思います。

最後に、令和5年度以降の教育行政執行にあたっても、学校教育においては教育現場と、社会教育においては地域団体と緊密な連携を保持され、多岐にわたる実効性ある事業を着実に推進されることを望み当委員会の意見報告とします。